



【赤外線ヒーター】ご使用上の注意

【警告】

- 可燃性のガスを発生するもの(シンナー・ガソリン・LPG)を使っている場所や、置いてある場所ではヒーターを絶対に使用しないでください。引火して爆発事故や火災を引き起こすおそれがあります。
- スプレー缶等の密閉容器を加熱しないでください。また、熱の当たるところにスプレー缶等を置かないでください。スプレー缶等が爆発し、ケガをする原因となります。
- ヒーターを使用している場所で、スプレー缶製品を使用しないでください。スプレー缶に使用されているガスには引火性のものがあり、火災・爆発の危険性があります。また、スプレー製品の粒子により、不完全燃焼を招く危険性があります。
- 可燃性粉塵(紙くずや木くず、繊維くず等)が発生する場所では使用しないでください。ヒーター内にそれらが吸い込まれると加熱され、火の粉となって吐き出され火災・やけどの原因になり危険です。
- 改造は絶対にしないでください。故障・火災の原因になり大変危険です。
- 点火操作を3回繰り返し行っても着火しない時は、それ以上繰り返し行わないでください。

【注意】

- 燃焼中は火災防止のため、ヒーターの近くに物を置かないでください。ヒーターの放熱部前方2.5m以上、空気取入口後方1.5m以上、上方向2m以上、左右1.5m以上の空間を維持してください。
- 運転中、機械の調子が悪かったり、におい、煙等の異常に気付いた時は、直ちに使用を中止し、販売店に連絡してください。
- ヒーターを移動する際は、必ず火を消した状態で移動してください。火がついたまま移動すると、転倒等により、やけど等のケガや火災の原因となります。
- 感電防止のため、必ずアース(接地)接続をしてご使用ください。未接続での使用は、感電のおそれがあります。
- 電源コードを引っ張ったり、折り曲げたり、加工したり、乱暴に扱わないでください。また物等は載せないでください。感電や、ショートの原因となります。
- 消火する際は必ずスイッチを切り、ヒーターが完全に停止してから、差込プラグを抜いてください。差込プラグを抜いての消火はしないでください。
- ヒーターは床面が不安定な場所、傾斜している場所では使用しないでください。また、近くに不安定な積荷のある場所や、階段・非常口(避難口)、部屋の出入口では使用しないでください。
- ヒーターは風の強いところや、湿気の多いところ、ほこりや金属粉の浮遊している場所では使用しないでください。また、人の移動の障害になる場所では使用しないでください。
- 灯油(JIS1号)以外の油(ガソリン・軽油等)は絶対に使用しないでください。
- ヒーター使用時は、周囲温度は各商品が指定する範囲内でご使用ください。高温の環境下で使用されますと、ヒーターが加熱され、故障・火災の原因となります。
- KH-115Dを学校や施設向けとして使用する場合、必ずオプション部品としてご用意している保護フェンス・保護シートを取り付けてご使用ください。また、大人のいる場所でご使用ください。子供のヤケド・火災の原因となります。



【遠赤外線電気ヒーター】ご使用上の注意

- 停電発生時は、本機の電源スイッチをONにしたまま放置しないでください。電気が回復したとき発熱も開始され、思わぬ事故の原因となり大変危険です。
- 可燃性ガス・揮発性の液体・危険物の側や保管場所では絶対使用しないでください。爆発や火災事故の原因となります。
- スプレー缶等を本体の近くに置かないでください。爆発や火災事故の原因となります。
- 燃えやすいものを本体の近くに置いたり、燃えやすいものの側で使用しないでください。火災事故の原因となります。

- ヒーターの前面1m以内に反射物(鏡・アルミ板・ガラス製品等)や障害物を置いたり、壁面に向けたりしないでください。火災や変形の原因となります。
- 長時間皮膚の同じ場所に照射しないでください。低温ヤケドを負う危険性があります。皮膚が弱い方・お子様・お年寄り・眠気を誘う薬(カゼ薬・導眠剤・睡眠薬等)を服用している方・疲労の激しい方・深酒をした方等は特にご注意ください。
- 常に人がいる場所でご使用ください。離れたときには必ず電源をOFFにしてください。
- 湿度が80%以上ある場所(サウナ・浴室・脱衣所等)では使用しないでください。本体が異常加熱したり、正常な動作をしない場合があります。
- 本機は屋内用です。水のかかる場所や雨水のかかる場所、屋外では使用しないでください。感電・漏電事故や絶縁不良等の原因となります。
- 食品・美術工芸品・毛皮・皮革・動植物等の乾燥や保温等の特殊な用途には使用しないでください。品質低下等の原因となります。
- 濡れた手で操作しないでください。感電・漏電事故の原因となります。
- 至近距離で顔に照射しないでください。ヤケドやケガ、目を傷める原因となります。



【電気ファンヒーター】ご使用上の注意

【警告】

- アース(接地)工事は必ず行ってください。工事は電気工事士の有資格者に依頼してください。アース線はガス管・水道管・電話のアース線・避雷針等には接続しないでください。爆発や火災、事故の原因となります。
- 分解・改造は絶対にしないでください。故障・火災の原因になり大変危険です。
- 停電発生時は、本機の電源スイッチをONにしたまま放置しないでください。電気が回復したとき発熱も開始され、思わぬ事故の原因となり大変危険です。
- 可燃性ガス・揮発性の液体・危険物の側や保管場所では絶対使用しないでください。爆発や火災、事故の原因となります。
- スプレー缶等を本体の近くに置かないでください。爆発や火災、事故の原因となります。
- 燃えやすいものを本体の近くに置いたり、燃えやすいものの側で使用しないでください。火災、事故の原因となります。
- 本機は床置専用です。その他の方法で使用しないでください。火災、事故の原因となります。
- 本機は水平で凹凸の無い安定した場所に設置してください。
- 機械の調子が悪かったり異常に気がついたときは、直ちに使用を中止し、電源を切り、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 常に人がいる場所でご使用ください。離れたときには必ず電源をOFFにしてください。

【注意】

- 周辺温度-10℃~20℃の範囲外では使用しないでください。本体が異常加熱したり、正常な動作をしない場合があります。
- 本機は屋内用です。水のかかる場所や雨水のかかる場所、屋外では使用しないでください。感電・漏電事故や絶縁不良等の原因となります。
- 濡れた手で操作しないでください。感電・漏電事故の原因となります。
- 使用中、送風口やガードには手等の身体の一部を近づけないでください。ヤケドやケガの原因となります。
- 本体背面と壁との間は50cm以上離してご使用ください。火災や変形・変色等の原因となります。
- 送風口を塞がないでください。故障や事故の原因となり大変危険です。
- 衣類などの乾燥用としては使用しないでください。火災の原因となります。
- 長時間同じ部位を暖めないでください。比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ部位を暖めていると、低温ヤケドの恐れがあります。